

- 問1 日本の一部地域の河川では、春から初夏にかけて降水量がそれほど多くない時期でも、河川の流量が急激に増加する現象が見られます。3月から4月にかけて月平均気温が氷点下からプラスに転じるという気象条件と密接に関係している、この増水の主な要因は何ですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------|-----------------------|---------------------|------------------------|
| 1. 低気圧の発達にともなう一時的な大雨 | 2. 気温上昇によって生じる大量の雪解け水 | 3. 梅雨前線の北上による長期間の降雨 | 4. 灌漑のためにダムから放流される農業用水 |
|----------------------|-----------------------|---------------------|------------------------|
- 問2 福島県猪苗代町などの積雪が多い地域では、道路の信号機が一般的な「横型」ではなく「縦型」に設置されている光景が見られます。このような工夫がなされている理由として最も適切なものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|------------------------------------|--|---|
| 1. 夏場の気温上昇による精密機器の故障を防ぐため、風通しを良くするため | 2. 海風に含まれる塩分による腐食を防ぎ、装置の耐用年数を延ばすため | 3. 雪が積もる面積を小さくすることで、雪の重みによる破損や灯器が隠れるのを防ぐため | 4. 冬に太平洋側から吹きつける強い季節風によって、信号機が横に揺れるのを防ぐため |
|--------------------------------------|------------------------------------|--|---|
- 問3 東日本大震災の被災地である宮城県的女川駅周辺では、震災後に駅や線路が内陸側に移設されるとともに、住宅地を背後の丘陵地へと配置するまちづくりが行われました。このような、将来の被害を軽減するために居住地を標高の高い場所へ移す取り組みを何と呼びますか。 (2026年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|---------|-----------|
| 1. 高台移転 | 2. 条里制 | 3. 干拓事業 | 4. 高度経済成長 |
|---------|--------|---------|-----------|
- 問4 長崎県の九十九島に見られるような、複雑に入り組んだ海岸地形（リアス海岸）の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|---|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 奥行きのある湾と岬が連続し、海岸線が非常に長くなっている。 | 2. 川の流れてによって運ばれた土砂が河口付近に積もり、平坦な土地を形成している。 | 3. 山地から平地に流れ出る場所に、砂利が扇の形に堆積してできている。 | 4. 海流によって運ばれた砂が堆積し、湾をふさぐように伸びている。 |
|----------------------------------|---|-------------------------------------|-----------------------------------|
- 問5 静岡県の駿河湾から九州沖にかけて続く海底の溝（トラフ）では、フィリピン海プレートが陸側のプレートの下に沈み込んでいます。四国や紀伊半島、東海地方の南側を震源域として、将来的に大規模な被害をもたらすと予測されている地震の名称を答えなさい。 (2020年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|--------------|--------------|-----------|
| 1. 千島海溝地震 | 2. 相模トラフ巨大地震 | 3. 南海トラフ巨大地震 | 4. 日本海溝地震 |
|-----------|--------------|--------------|-----------|
- 問6 熊本県の阿蘇山周辺に広がる、火山活動によって形成された大規模な窪地（カルデラ）における、人々の生活や産業の特徴を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2021年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 急峻な崖に囲まれた陥没地であるため、現在は居住地としては利用されず、主に地熱発電を行うための工業専用地域となっている。 | 2. 大規模な窪地は雨水が溜まった巨大な湖となっており、周辺住民の生活用水をまかなうためのダムとして機能している。 | 3. 大規模な窪地の内部には平坦な土地が広がっており、田畑がつくられ、鉄道や道路が通るなど人々の生活の場となっている。 | 4. 窪地全体が厚い火山灰の層であるシラスに覆われているため、稲作には適しておらず、主に広大な牧場で畜産が行われている。 |
|--|---|---|--|
- 問7 山地から平地へ川が流れ出る場所に、上流から運ばれてきた土砂が堆積してできた扇形の地形を何といいますか。砂や小石が多く含まれ、水はけが良いという特徴があります。 (2022年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|--------|-------|
| 1. 砂丘 | 2. 三角州 | 3. 扇状地 | 4. 台地 |
|-------|--------|--------|-------|
- 問8 岡山県などの瀬戸内海沿岸地域において、年間を通じて降水量が少なく、温暖で晴天の日が多い「瀬戸内の気候」が見られる主な理由として、地形の観点から説明したものを選びなさい。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 周囲に高い山地が存在しないため、湿った空気とどまることなく吹き抜けていくため。 | 2. 暖流である黒潮の影響を直接受けることで、上昇気流が発生しにくく雲が発達しにくいため。 | 3. 北側の中国山地と南側の四国山地によって、季節風が運ぶ湿った空気がさえぎられるため。 | 4. シベリア高気圧の影響を一年中強く受け、乾燥した空気が常に供給されるため |
|--|---|--|--|
- 問9 函館山の山頂から山麓の各地点を結ぶ地形断面図を作成した際、山肌の傾斜が「山側へ膨らんだ凸型（とつがた）」になっている地点の見通しについて、地理学的な説明として正しいものを選びなさい。 (2020年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 山肌が凹んでいる状態を指すため、視界を遮るものがなく山頂から直接見通すことができる。 | 2. 傾斜が一定の直線であることを示しているため、断面図上では視線と地形が重なり、常に見える状態にある。 | 3. 山肌の膨らみが視線を遮る遮蔽物となるため、山頂からその地点を見ることができない。 | 4. 等高線の間隔が山頂付近で広く、山麓付近で狭いことを意味するため、視界が開けて見える。 |
|---|--|---|---|
- 問10 集中豪雨などが原因で山崩れが発生し、泥・砂・巨石が水と混じり合って、猛烈な勢いで谷や川を流れ下る自然災害を何といいますか。その名称として適切なものを選びなさい。 (2023年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|--------|--------|
| 1. 土石流 | 2. 高潮 | 3. 液状化 | 4. 火砕流 |
|--------|-------|--------|--------|
- 問11 九州地方に位置する阿蘇山や、北海道地方に位置する洞爺湖、屈斜路湖などに共通して見られる地形で、火山の噴火によって形成された大規模な窪地のことを何と呼びますか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|----------|
| 1. 三角州 | 2. カルデラ | 3. 扇状地 | 4. フィヨルド |
|--------|---------|--------|----------|
- 問12 野岳湖（ダム湖）から引かれた灌漑用の用水路が標高250m付近を通っている地域において、その周辺の土地利用の傾向を説明した文として最も適切なものはどれですか。なお、この地域では用水路の経路を境に、土地の使われ方が明確に分かれているものとします。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 標高が高い場所は霧が発生しやすく湿潤なため水田として利用され、低い場所は乾燥しやすいため畑として利用される。 | 2. 用水路より標高が高い場所は日当たりが良かったため主に水田として利用され、低い場所は水はけが良すぎるため畑として利用される。 | 3. 用水路より標高が低い場所は水を引きやすいため主に水田として利用され、高い場所は畑や果樹園として利用される。 | 4. 灌漑技術の向上により標高に関わらず全域で水が確保できるため、水路の上下を問わず広大な水田が広がっている。 |
|---|--|--|---|